



北九州市議会／ハートフル北九州

森ひろあき

ニュースレター

No.71
2014年11月発行



地域の伝統。重さで体感

2014年もあと一月余り。今年も皆様にご指導やご支援を頂きながら、活発に議会活動や地域活動を行うことができました。本当にありがとうございます。ニュースレターでは活動の一端をお伝えしてまいります。ご高覧いただきますと幸いです。

午後はいよいよ神輿を担いで町内巡り。20名近くで担ぎましたが、長老の「神様が乗ると重くなる」という言葉通り、棒がずっしり肩に食い込みます。下の写真は担ぎ終えた後の記念撮影です。その後、神社にご神体をお返しして神輿を納め、社務所に戻って直会。体は疲れましたが、最高の一日でした。

寒い日が続きますが、くれぐれも健康にご留意の上、ますますご活躍されますようお祈り申し上げます。



10月5日は、氏神様である蒲生八幡神社の秋祭りに全て参加。早朝から神輿（みこし）の組立てを行いました。神輿に縦棒と横棒を差し込み、紐で縛ります。一旦帰宅後、神社に再集合。神事を行い、神輿にご神体を頂いた後、御旅所（おたびしょ）と呼ばれる神社下の場所を経て町内に戻ります。



北九州市議会議員 森 ひろあき

森ひろあき事務所

〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町1-25-15-1001

TEL:093-964-6069 FAX:093-964-6071

E-mail jds06734@nifty.com

<http://morihiroaki.cocolog-nifty.com/blog/>

市議会ハートフル北九州

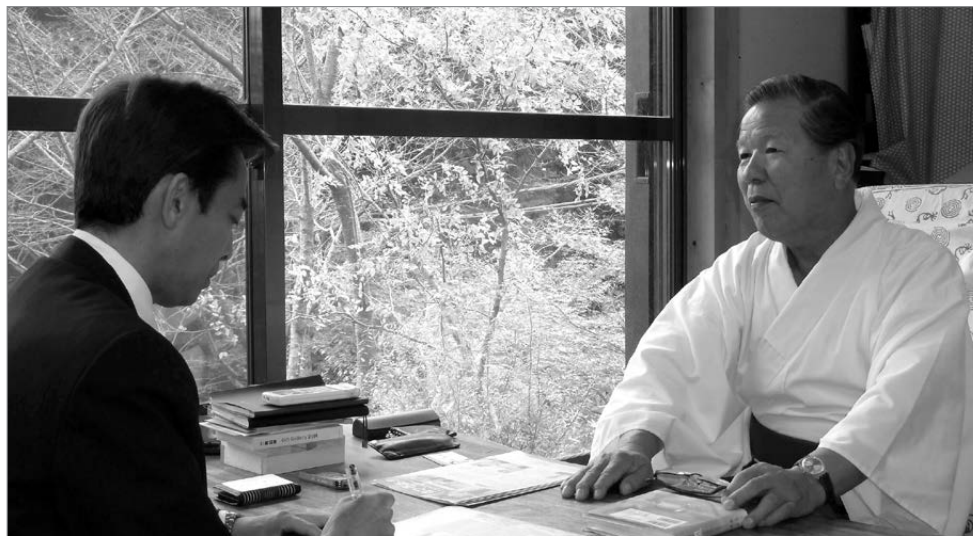
〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1

北九州市議会ハートフル北九州

TEL:093-582-2658 FAX:093-582-4867



高山定美氏×森ひろあき



森：今回は小倉南区蒲生にあります蒲生（かもう）八幡神社の高山定美宮司にお話を伺いたと思います。まず、神社の歴史について教えてください。

高山：壇ノ浦の戦いで平家が敗れますが、源頼朝公の命により海に沈んだ三種の神器を探し出そうとする際、高浜村、今の小倉井筒屋近くの漁師で、当社総代であった岩松与三が、当社に安全祈願をし、海に潜り、見つけ出して頼朝公に献上したという歴史が残っています。その後、戦国時代に太田宗麟の兵火にかかり当社も焼失します。古文書なども無くなりましたが、岩松氏の子孫が高浜に新たに神社を建て、これを規矩（きく）八幡宮と称しました。関ヶ原の合戦の後、細川忠興公が小倉に新たに城を作る際、城の東側開発のため、当社を蒲生に移し、名称も蒲生八幡宮になりました。

森：社殿も古いようですが、その歴史を教えてください。

高山：細川氏の後に小倉に入城した小笠原氏の4代忠総（ただふさ）公によって社殿が建てられました。本殿は旧豊前国では最も古く、豊前づ

くりと呼ばれる、本殿・幣殿・拝殿の3つの社殿が独立して配置された形も貴重なことから、3年前に北九州市の有形文化財に指定されています。



森：次に氏子地域を教えてください。

高山：氏子も大変広く、小倉北区の中心部をはじめ、長浜・末広・藍島と小倉南区の南方・蒲生・長尾（旧祇園町）・高野・徳力・北方・守恒・石田が当社の氏子地域になります。今年の秋の例大祭では、石田と守恒の地区の皆様には神輿を担いでいただきました。今後は、如何にして若い人たちにも参加してもらうかが課題です。

森：5年に1度、神輿担ぎの順番が回ってきますが、今年は守恒の番で私も貴重な経験させて頂きました。今は個人の価値観も多様になってい

ますが、そういう時代にあって神社が発信していく価値観について、どのようにお考えでしょうか。

高山：答えになっていないかもしれませんが、神社の大きな役割は、祭りを通しての地域文化の継承と氏子の皆様の憩いの場であり、心の支えの場であるということです。最近では、定年になられた方々が、子どもの頃に遊んだ思い出を胸によく参拝されるようになりました。そういう方々からは「ここに来るとすがすがしいね、こんな気持ちになったのは本当に久しぶりだね、神様に何かをお願いするためではなく、自分の気持ちが安らぐのがとてもいいね」という声をよく聞くようになりました。また、若い奥様が、子どもさんを連れて来られます。お宮の森で子どもたちの声が聞こえるのは、小鳥のさえずりと一緒に大変気持ちの良いものです。

森：お宮は文化継承の拠点であり、人が集まるという意味でコミュニティの拠点であるということですね。私たちも神社の近くで生活するなかで、夏祭りや秋祭りがあったり、もう少しすると門松作りがあたり、季節のなかに身近なところにお宮があります。そういう意味で、地域の共有財産と言ってもいいのではないのでしょうか。本日はありがとうございました。



本会議だより

～9月議会(9/2～9/30)～

YouTubeにて配信中 2013年度決算特別委員会

今回から決算特別委員会の様子がYouTubeで配信されるようになりました。私の質疑もご覧になれますので、是非お楽しみください。

今回の質問テーマは「港湾整備特別会計」について。北九州市は港湾整備特別会計の埋立事業について、三セク債（第三セクター等改革推進債の略）の活用する意向表明を行いました。これは港湾整備特別会計を破たんさせて、資産や負債を一般会

計に引き継ぎ、債務の繰り延べを行うという宣言です。

質問のポイントは2つ。1つは、この特別会計の危機的な状況を正確に明らかにすること。もう1つは、近い将来に発生する一般会計への負担、すなわち、市民負担をできるだけ少なくすることです。

北橋市長は「新門司にあるマリナクロス新門司の分譲計画を策定し、自動車関連や物流など69社に企業

訪問を行い、9社と具体的な協議を行っている」との答弁。市役所一丸となった収入増に向けた取り組みがわかりました。

※YouTubeで「北九州市議会 決算特別委員会（第3分科会・ハートフル北九州）」と検索。

※だいたいの目安の時間。

4:00～ 7:00 質疑（森）

10:00～14:30 答弁（北橋市長）

22:35～25:45 再質疑（森）



被災地視察（福島県）

～復興に向けた取り組み～

7月13日から15日まで、福島県のいわき市・双葉町・浪江町を視察しました。いわき市の清水敏男市長や双葉町の伊澤史朗町長をはじめ、職員の皆様、今なお仮設住宅で暮らす住民の皆様などから、さまざまな話を伺いました。

東京電力福島第一原子力発電所がある双葉町は、町の大半が帰還困難区域であり、国から帰還時期も明示されておらず、現在、いわき市南部に仮庁舎を設け、同じ地域に復興公営住宅を核とした双葉町町外拠点の整備を求めています。福島県は、地震や津波被害に加え、原発事故という、二重三重の甚大な被害を受けています。仮設住宅の集会所で話を伺った避難住民の方の言葉や表情からも多くのものを感じました。

浪江町では同町の請戸（うけど）小学校と浪江町商店街を視察。海岸から約5百メートルの地点ある請戸小学校。校舎1階部分は津波で流され、躯体以外は何も残されてない状態でした。体育館正面のステージには卒業式の看板が掲げられ、時計は15時38分を指したまま止まっていました。商店街もガランとしていましたが、1ヶ月前に再開したガソリンスタンドの女性の方との話に静かな、しかし強い想いを感じました。



紫川・志井川のクリーン作戦

9月7日は、徳力校区の各町内会の皆様や小中学生の子どもたちと紫川や志井川の清掃を行いました。地元を流れる志井川は、春は桜、夏は蛍など、自然や四季の豊かさを感じさせてくれる共有財産です。年に1回ですが、地域全体で力を合わせてこうした取り組みを行うことは、環境美化としてはもちろん、まちづくりとしても本当に大切だと思いました。



ご長寿お祝い申し上げます

9月15日、守恒本町町内会の敬老行事を開催。対象者把握から案内状送付、出欠確認、記念品配布、弁当発注など準備にも携わりました。お蔭様で、写真のように、素敵な笑顔で終えることができました。年長者の皆様には、公園や社務所の清掃、花の手入れ、子どもたちの見守りなど、さまざまな形で地域に貢献して頂いています。ありがとうございます。

ナント1着でゴール！

10月20日は、徳力校区体育祭。パン食い競争や玉入れ、綱引きなど定番の競技を中心に9種目の競技があり、私も四色対抗リレーのアンカーとして激走しました。結果はナント1着でゴール！私より前に走った14名の皆様に感謝です。豚汁とおにぎりの炊き出しがあり、バケツリレーや消火訓練が行われるなど、地域の力をさらに感じた一日でした。



2013年
7月～9月の



- 7/6 第44回北九州市消防ポンプ操法大会
- 7/12 コマ大戦(G2北九州場所)
- 7/13～14 キャプテン@九州(福島研修)
- 7/14～15 全国若手市議会議員の会(福島研修)
- 7/20 守恒八旗八幡神社夏祭り
- 7/28 九州各都市市議会議員野球大会
- 7/30 市議会/教育水道委員会(請願審査)
- 7/30 全国若手市議会議員の会(九州ブロック)
- 8/2・3 わっしょい百万夏祭り
- 8/12 市議会/京都市会視察団への説明
- 8/12 いじめ防止サミットin北九州
- 8/18～20 全国若手市議会議員の会(総会・研修会)
- 8/21 市議会/教育水道委員会(所管事務調査)

- 7/31 市議会/政策立案支援事業に係る講演
- 8/23 まつりみなみ2014
- 8/24 第50回福岡県歯科医師会野球大会開会式
- 8/27・28 市議会/各局との会派別勉強会
- 8/30 第18回美咲ヶ丘納涼祭
- 9/2 市議会/本会議(開会・提案説明)
- 9/5 松下政経塾開塾35周年記念事業
- 9/6 JRA小倉競馬場コラボイベントプレ
- 9/7 紫川ふれあいクリーン作戦
- 9/9～12 市議会/本会議(質疑・一般質問)
- 9/14 第30回広徳中学校体育大会
- 9/15 守恒本町敬老行事
- 9/16～24 市議会/決算特別委員会(質疑・採決)
- 9/25・30 市議会/本会議(討論・採決)
- 9/26・29 市議会/教育水道委員会(審査・採決)
- (その他、市政相談、調査などを日常的に行っています)



森 浩明 (もりひろあき)
プロフィール

- 生年月日/昭和44年2月6日小倉南区山手生まれ(45歳) ■学校歴/企救丘小・志徳中・小倉高校・早稲田大学を卒業
- 職歴/松下政経塾にて5年間研修
- 議員歴/北九州市議会議員に初当選(最年少27歳)/現在5期18年目/政党は無所属/会派はハートフル北九州/教育水道委員・北九州市監査委員等を務める
- 地域活動歴/守恒本町町内会長/小倉ロータリークラブ会員/北九州JCシニアクラブ会員
- 家族/妻と2人暮らし+猫
- 好きな食べ物/玉子かけご飯